中3 公民 問題（人権と政治） 穴うめ（20問）　版Pの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) だれもが等しく扱われ、差別されない権利を（　　）という	平等権
(2) 私生活をみだりに公開されない権利を（　　）という	プライバシーの権利
(3) 『社会契約論』で人民主権をとなえたのは（　　）である	ルソー
(4) 政治を最終的に決める力が国民にあるという原則を（　　）という	国民主権
(5) 憲法は国の（　　）で、反する法律は効力を持たない	最高法規
(6) 戦争を放棄し戦力を持たないという憲法の原則を（　　）という	平和主義
(7) 天皇が内閣の助言と承認で行う形式的な仕事を（　　）という	国事行為
(8) 罪を犯した疑いのある人を裁判所に訴えるのは（　　）である	検察官
(9) 衆議院で可決されると内閣が解散か総辞職を選ぶのが（　　）だ	内閣不信任決議 （不信任決議・内閣不信任案 でも正解）
(10) 毎年1回1月に召集され予算を審議する国会を（　　）という	常会 （通常国会 でも正解）
(11) 法律などが憲法に反していないかを判断する権限が（　　）だ	違憲審査権 （違憲立法審査権・法令審査権 でも正解）
(12) 国会は国権の最高機関で、国の（　　）である	唯一の立法機関
(13) 重大な刑事事件の裁判に、くじで選ばれて参加する国民が（　　）だ	裁判員
(14) 第二審の判決に不服なとき、さらに上に訴えることを（　　）という	上告
(15) 裁判官がほかの権力の干渉を受けないことを（　　）という	司法権の独立
(16) 住民が署名を集めて条例の制定などを求める権利が（　　）だ	直接請求権
(17) 財政の格差をおさえるために国から配られるお金が（　　）だ	地方交付税交付金 （地方交付税 でも正解）
(18) 一定の年齢以上の全員が選挙権を持つという原則を（　　）という	普通選挙
(19) 政権を担当せず政府を批判・監視する政党を（　　）という	野党
(20) 政党の得票数に応じて議席を配分するしくみを（　　）という	比例代表制